

ステータス:	終了	開始日:	2010/04/13
優先度:	通常	期日:	2010/04/13
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明			
状況(2010.4.13)			
<p>V5.71にて対処済み。</p> <p>(原因)</p> <p>メンバー情報ウィンドウにて、コントロールを併用したショートカットキーでモーダル系ウィンドウを使用するメニューを選択した場合、そのウィンドウを閉じた時点で、メンバー情報ウィンドウにショートカットキーのアルファベット文字が送信されてしまう。しかも、その時点の送信メッセージではコントロールキーの併用を検出する事ができないため、Museアプリケーションは、メンバー情報ウィンドウ自体のキーボードによるメンバーON / OFFとして反応してしまっていた。なおこの障害は、メンバー情報からのメニューショートカット選択をサポートしたV5.30より存在し続けていた。</p> <p>(対処)</p> <p>メンバー情報がキーボードからの文字列を受けた際、その時点のアクティブなウィンドウを検知し、それがメンバー情報ウィンドウ自身で無い場合は、メンバーON / OFF機構を発動しないようにした。</p> <p>なお、V5.70において、スペースバーやバックスペースなどのキーボード操作における障害も見つかっており、V5.71によってそれらにも対処した。</p>			
概要(2010.4.13)			
<p>「メンバー情報」がカレントウィンドである状況下で[Ctrl]+oを押下すると、メインウィンド・メニューの [開く] のダイアログが表示される。</p> <p>次に、[ESC]キーにより、[開く] のダイアログを閉じると、O(オー)メンバーの が (disable)となる。</p> <p>本件は、[エクスポート] や [ドラムの試聴] においても、それぞれEメンバー、Zメンバーで同様の症状が発生する。</p>			
関連するチケット:			
関連している Release # 135: Muse V5.70		終了	2010/04/11